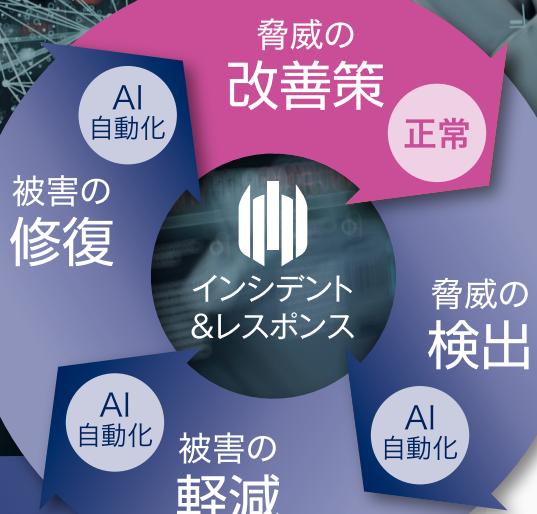


AIでセキュリティの自動化を実現 —Active EDR—



SentinelOne™

センチネルワンのご案内



超高速インシデント レスポンス

気づいた頃には対処完了、
そして修復済み



えっ! ほんとに!? 1台から購入可能なEDR

100名以下の中小企業でも
EDRが導入可能



テレワーク時代の セキュリティ新常識

SaaS管理とオンデバイスAIの
ハイブリッドセキュリティ

ウィルスも驚く、圧倒的な対応スピード

気づいた頃にはもう終わっている、自動対応型EDR



インシデント対応時間の差



EDR (Endpoint Detection Response) とは

エンドポイントでの脅威を検出し、その後の迅速な対応を支援

- EDRの定義
- 1 セキュリティインシデントの検出
 - 2 セキュリティインシデントの調査
 - 3 インシデントの封じ込め
 - 4 エンドポイントの修復

出典: Microsoft社 EDR定義より

4つの
定義を
AI自動化



自律型AIを搭載した
“EDRの進化版”
アクティブEDR、それが
SentinelOne™



各評価機関からの高い評価

セキュリティ製品の格付けにて高評価。
ユニコーン企業入り・評価額11億ドル到達など
企業としても各機関からその成長性を認識。



イスラエル発・シリコンバレーに本社を置き、世界3箇所に開発拠点を展開

●本社
マウンテンビュー(CA)

San Francisco

●開発
US, イスラエル、
フランス

●グローバル
データセンター
AWS US、
フランクフルト、東京



超高速で
自動対処
・修復

1台から
購入可能な
EDR

テレワーク
に最適な
セキュリティ



センチネルワンの強み

超高速インシデントレスポンス



脅威を検出した瞬間に分析から対処まで、自律型AIが瞬時に対応。

- ▶ オフラインでも動作、オンデバイスAI搭載
- ▶ AIが瞬時に反応して自動対処
- ▶ 感染してもすぐに復旧

標的型攻撃への対策

クラウド脅威インテリジェンスとAIエンジンにより、高度なサイバー攻撃を防ぐ。

- ▶ シグチャーレスでゼロデイ攻撃に強い
- ▶ サプライチェーン攻撃に対処
- ▶ フォレンジック・GDPR対策※1

※1: Completeライセンスが必要

テレワークでも安心



テレワークを始めたものの、セキュリティ対策が不安な貴方にピッタリ。

- ▶ いつでもどこでもクラウド保護
- ▶ 感染してもその場で修復
- ▶ 在宅でもラクラク管理

1台から購入可能なEDR



最新のAIセキュリティ(EDR)導入を検討したら、最低利用台数が250台で諦めていた。そんな方でも大丈夫。

- ▶ 1台から購入可能
- ▶ 最短即日発行
- ▶ 無料トライアル



業務を止めないセキュリティ

革新的なAI技術により、PC業務に影響を与えません。

- ▶ 超軽量エージェント消費CPU約1%
- ▶ 過検知でも業務継続(検知モード時)
- ▶ 週1回の定期スキャンなし



macOSのセキュリティ

Mac標的のマルウェアが増加。「Macにウイルスは無い」というのは大間違い!

- ▶ 迷惑アプリ(PUA)の検知
- ▶ ハッキングツール
- ▶ Windows端末と一元管理

■他社EDR比較表

メーカー	A社	B社	C社	SentinelOne®
最低利用台数	500台~	250台~	100台~	1台~
AI自動対応	✗	○	△	○
オフライン時の保護	✗	△	✗	○
システム修復	手動	自動	手動	自動
ransomware対策(ロールバック)	✗	✗	○	○

macOSのマルウェア増加率(2018→2019)

約400% UP(前年比)

PC一台あたりのマルウェア検知数(2019)

Windows 5.8個
macOS 11.0個

出典: Malwarebyte社
2020 State-of-Malware 調査レポート

実は
Windowsより
Macの方が
多い!!



センチネルワン導入事例

#01

株式会社BeGlobal

- 所在地／東京都
- 従業員数／50名
- 業種内容
／採用業務代行



課題
リモート環境におけるインシデント対応時間の短縮

新型コロナ発生以前から、従業員全員がフルリモートワークをしていたので、インシデント発生から対処までの時間差が大きな課題でした。

『センチネルワン』は、他社のEDR製品と比較してAI自動化が優れており、対処までの時間が1/100以下に大幅短縮されました。

#02

CLAP株式会社

- 所在地／東京都
- 従業員数／12名
- 業種内容
／予防医療サービス



課題
医療スタートアップベンチャーのセキュリティ

お客様の医療データや個人情報を預かる事業社として、情報セキュリティに関して、できることは何でもやるというのが当社のポリシーです。

スタートアップベンチャーにとって、情報漏えいひとつでユーザー や投資家からの信頼を失うリスクがあり、今後は最新のAIセキュリティを導入する事が必須になると思います。

#03

株式会社フロント・ワークス

- 所在地／東京都 ■従業員数／25名
- 業種内容／DVD製作

課題
少人数の会社でも導入できるEDR製品

テレワーク化に伴い、クラウド管理型のEDR製品を探していましたが、ネット上でいくら検索しても、最少ロットPCが250台以上のEDR製品しか見つかりませんでした。

ほかで唯一1台からでも購入できるMicrosoftのATPと比較検討して、シンプルに運用できる『センチネルワン』の導入を決めました。

#04

人材ベンチャー A社

- 所在地／東京都 ■従業員数／約2,500名
- 業種内容／BPO(業務代行)

課題
株式上場に向けた監査への対応

上場の準備を進める中で、セキュリティ体制の整備は必須課題でした。従来型のAV製品ではインシデント対応が困難であり、脅威の検知から調査報告まで、ワンストップで実現できるEDRの導入を決定。インシデント対応にかかる時間と運用コストの大幅な削減が実現できました。



導入までの流れ



契約

- ▶ 製品の発注
- ▶ 無料トライアル
- ▶ 手順書の提供



- ▶ 手動インストール
- ▶ AD GPO配布
- ▶ パッチ配布



AI学習期間 (検知モード)

- ▶ 初期スキャン
- ▶ ホワイトリスト登録
- ▶ ポリシーチューニング



本番稼働 (自動モード)

- ▶ 自動ネットワーク隔離
- ▶ 自動保護
- ▶ 自動修復・復旧



- ▶ インシデントアラート
- ▶ 解決済にマーク
- ▶ ホワイトリスト登録
- ▶ チャットでかんたん運用支援サービス

[サポートOS]

Windows : 10/8/7、Server 2008 R2 以降、レガシー(XP/2003)

macOS : 10.13(High Sierra)以降

Linux : 全般(64bit)

仮想環境 : Citrix/Hyper-V/VirtualBox/VMware

クラウド環境 : CWPP

販売元：株式会社TTM

大阪府大阪市中央区淡路町1-6-9 堺筋サテライトビル8F

TEL.03-6823-5903 <https://www.to-tm.com>

販売パートナー(MSSP)